04 STEPS

重要課題特定の行程

01

現状把握と課題の抽出

まずISO26000の7つの中核主題に照らして、自社の社会課題に対する取り組みを洗い出し、現状を確認していきました。次に、SDGsの17目標、169のターゲットと現状の事業活動との「紐づけ」を行いました。これらを通して、これから実現すべき企業行動と、現状とのギャップを把握し、今後、より注力して取り組むべき課題を見極めました。

02

課題の優先づけと重要課題(マテリアリティ)の特定

抽出された課題について、自社における重要度と想定されるステークホルダーからの期待を考慮して、課題の重要度について協議を重ね、17の重要課題を特定しました。なお、重要課題は、社外有識者との協議と社内関連部門からのヒアリングのプロセスを経て特定しています。

03

アクションプランと実行

重要課題ごとに具体的な取り組みと目標を定めました。今後、達成を目指して実行し、進捗を報告していきます。